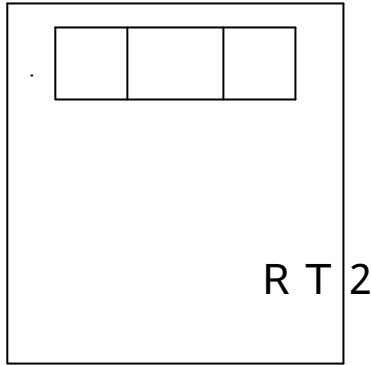


Atom200,400 Ver.3 RS485 出荷検査

準備する物

- 1 . MSM021A1A モーター
- 2 . 通信ケーブル
- 3 . エンコーダーケーブル
- 4 . 検査治具
- 5 . RT1
- 6 . RT2
- 7 . Fics-Atoms/SB BOX



- はじめに -

Fics-Atoms/SB BOX に RT1 と通信ケーブルをつなぐ

検査治具に LP/Atom をセットしエンコーダーケーブルと通信ケーブルを LP/Atom につなぐ

モーターにエンコーダーケーブルとモーターケーブルをつなぐ

パソコンの電源を入れて DSS を立ち上げる

F10 (サンプリング) → シフト + F9 (表示) → HOME CLR

(パラメーターの設定)

- 1 . RT2 の を同時に押しながら電源を入れる
- 2 . G 0 8 を で R G 4 にする
- 3 . で R G H にする
- 4 . で 0 1 3 にする
- 5 . で 0 0 4 にする

一度電源を切りまた入れる

1. RT1 の $X \rightarrow \leftarrow$ でモーターをジョグ動作させる

2 . F 6 → F 1 TURBO X = + 0 0 0 1 0 0 0 0 0 W = 0 5 0

	V = 1 5 0 . 0 0 kpps	0 1
--	----------------------	-----

0 0 m s

CURVE=1

$$(0 : L \quad 1 : S)$$

とそれぞれ入力する

3. F 3 で画面表示を 0 にしておく
4. START ボタンを押し 5 往復すれば O. K.
5. STOP ボタンを押し電源を切る

(パラメーターの初期化)

- 1 . RT2 の を同時に押しながら電源を入れる
- 2 . で8にし でG 0 8になればO . K .

以上で検査終了